

事務事業名	健康づくり・食育推進フェア開催事業		所属部局	保健福祉部	単位番号	5218					
	□ 実施計画事業		所属課室	健康増進課	課長名	深澤 秀					
			所属担当	健康づくり担当	担当者名	清水美佐子					
基本政策	基本計画	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目	
政策	18	健康づくりの推進	事業区分	01	一般	04	01	02	040	06	
施策	31	保健・医療の推進		<input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度)			法令根拠	健康増進法・食育推進計画						
	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)										
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)							
	健康増進計画及び食育基本計画に基づき、市民の健康意識を高揚する目的でイベントを実施する。健康増進計画の柱である【運動不足の解消】【食育推進】【こころの健康増進】の目的に照らし、関係団体と調和しながら市民の健康増進に寄与する。 H23年度事業名:健康づくりフェア開催事業 H24年度事業名:健康増進計画・食育推進計画策定進行管理事業内で実施 H25年度よっちゃんばれ愛育健康まつり事業内で実施			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)				
				報償費	48	使用料及び賃借料	15				
				消耗品費	58						
				燃料費	2						
				賄材料費	80						
				委託料	60	計	263				

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	26年度活動内容	健康増進計画及び食育推進計画推進の事業を検討し実施する。市民に身近で疾病予防、生活改善への体験型啓蒙活動として開催。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
	27年度活動予定	健康増進計画及び食育推進計画推進の事業を検討し、実施する。			ア 参加団体	個
					イ 参加人数(来場者数)	人
					ウ	
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	全市民		⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 人口	人
					イ	
					ウ	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	市民の健康意識の高揚認識		⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 健康に関心を持った参加者の割合	%
					イ ためになった(健康づくりのきっかけになった)と答えた市民の割合	%
					ウ	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	市民の健康増進		⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 健康のために気をつけている人の割合	%
					イ 健康の維持増進のため運動している割合	%

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終	年度
			(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
事業費	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円			1					
	一般財源	千円		335	730	604	604			
	事業費計(A)	千円	0	335	731	604	604	0		0
人件費	正規職員従事人数	人		10	10	10	10			
	延べ業務時間	時間		200	200	200	200			
	人件費計(B)	千円	0	910	910	910	910	0		0
	(A)+(B)	千円	0	1,245	1,641	1,514	1,514	0		0
活動指標	ア	個		2.0	1.0	1.0	1.0			
	イ	人		600.0	600.0	600.0	600.0			
	ウ									
対象指標	ア	人		73,684.0	73,684.0	73,684.0	73,684.0			
	イ									
	ウ									
成果指標	ア	%		80.0	80.0	80.0	80.0			
	イ	%		80.0	80.0	80.0	80.0			
	ウ									
上位成果指標	ア	%	94.9	94.9	95.8	95.8	95.8			
	イ	%	61.3	61.3	62.2	62.2	62.2			

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成16年より健康づくりフェアとして開催してきたが、参加者の減少がみられ、効率よい魅力あるイベントを検討してきた。(株)はくばくの食育推進事業の提供によりヴァンフォーレの選手との交流による事業を実施したが、対
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか?また、今後の予測は?	開催当初から毎年度参加者より役員の方が人数が多く、意義を感じられないことから見直しをしているところ。多様化した情報の現在、市民ニーズと健康づくりフェアの内容が合致しなくなっている。H25年度までは他団体の
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	子どもなどの対象を限定することなく、幅広い市民を対象にした事業が望まれると健康づくり推進協議会及び健康を考える会から意見をいただいている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	各種関係団体にもフェアの意向を確認した中で中止を決定したが、基本計画の中にも位置づけられているため、実施方法及び内容を検討し、(株)はくばくの事業協賛として食スポ2011を開始した。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	今年度は愛育会の10周年事業とタイアップして食育推進を計った。

事務事業名	健康づくり・食育推進フェア開催事業	所属部	保健福祉部	所属課	健康増進課
-------	-------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 健康増進計画・食育推進計画の推進であるため
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 健康増進計画・食育推進計画の推進であるため 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させていくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 健康増進計画・食育推進計画の推進に必要なイベントなどの開催であるため、継続維持していくことは妥当と考えるが、他の事業との関連や本事業のあり方などを検討し見直す余地はあると思われる。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をすることで、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 今後メニューなど検討する中で活発に推進することが出来る。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 健康増進計画・食育推進計画の推進であるため、他の事業として振り替える必要はある。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 ここ数年は毎年形式を変えて取り組んできた経過があり、少し定着できるものにしていきたい。現状も以前より削減して実施してきているが形式を変えたため、財政状況も含め削減で調整をしている。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 関係団体の協力も得て実施しているが、全体の費用を削減しているので、職員やスタッフの数をこれ以上削減していくのは難しい。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市民にチラシで周知をはかりながら実施し、希望者が参加しているため、公平公正だと判断する。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	健康づくりの面から運動の推進を図る。また食育の面からも各種教室を通じて推進していく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 健康増進計画の推進と併せた事業としての方向性を模索する。今後事業の推進を図るべく取り組みをしていく。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 今後効果的な事業の推進を図る。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑨</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑥	コスト削減優先度評価結果	⑨																	
成果優先度評価結果	⑥																					
コスト削減優先度評価結果	⑨																					